

## 議会報告会実施報告書

開催日時	令和2年2月9日（日） 午前10時 ～ 午前11時53分			
開催場所	井上コミュニティプラザ ホール			
出席議員 (15人)	酒井 義光	荒井 克	小町 実	森川 章
	竹内 竜也	八十嶋孝司	西村 稔	森山 時夫
	角井外喜雄	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則
	道下 政博	谷口 正一	洲崎 正昭	
役割分担	<p>① 受付 : 小町議員・塩谷議員</p> <p>② 司会 : 竹内議員</p> <p>③ 議会報告 : 道下議員（総務産業建設）・八十嶋議員（文教福祉）</p> <p>④ 質問回答 : 多賀議員</p> <p>⑤ パソコン操作 : 森川議員</p> <p>⑥ マイク係 : 西村議員</p> <p>⑦ 事前質問報告 : 角井議員</p> <p>⑧ 意見交換進行 : 洲崎議員・谷口議員・道下議員・向 議員・多賀議員・塩谷議員・酒井議員</p> <p>⑨ 意見交換書記 : 小町議員・森川議員・竹内議員・八十嶋議員・西村議員・荒井議員・森山議員・角井議員</p> <p>⑩ 報告書作成 : 塩谷議員・荒井議員</p>			
参加町民人数	29人			
実施内容報告	<p>(1) 開会（10:00） 開会の挨拶</p> <p>(2) 議会と語ろう会 第1部：議会報告会（10:02～10:45） ・議会の紹介 ・議会報告（総務産業建設常任委員会、文教福祉常任委員会） ・質疑応答 ・事前質問の紹介、回答 第2部：意見交換会（10:55～11:50） ・意見交換、意見の発表</p> <p>(3) 閉会の挨拶 閉会（11:53）</p>			
意見・提言等	事前質問および意見交換会における意見・提言等（別紙参照）			
その他	アンケート結果（別紙参照）			

令和2年2月18日

津幡町議会議長 酒井 義光 様

議会改革検討特別委員長 荒井 克

## 議会報告会

1、開会のあいさつ 津幡町議会議長：酒井 義光

### 2、第1部 議会報告会

#### 津幡町議会の紹介

- ・議会のしくみ
- ・議員の定数
- ・議長・副議長
- ・通年議会の導入
- ・本会議
- ・委員会
- ・議会運営委員会
- ・常任委員会
- ・特別委員会
- ・二元代表制
- ・議会の権限
- ・議会の広報

#### 議会報告

##### ①総務産業建設常任委員会 委員長：道下 政博

平成7年の阪神大震災、平成23年の東日本大震災の教訓を受けて庁舎整備の在り方について検討を重ねてきた。以下時系列で経過を伝える。

平成9年 役場庁舎耐震診断実施

平成12年 南側庁舎増築

平成23年3月11日 東日本大震災が発生

平成25年4月4日 津幡町を震源とする震度4の地震が発生

平成26年1月 職員による「津幡町役場庁舎耐震対策検討プロジェクトチーム」発足

平成27年3月 津幡町議会へのプロジェクトチームの意見として、耐震補強ではなく現在地での建て替えがよりよい選択と報告

平成28年4月 熊本地震が発生。震度7の地震が2回発生。

行政庁舎が被災したことで、耐震化未実施の市町村においては建て替えを緊急に実施するため「市町村役場機能緊急保全事業」の創設が公表された。

平成29年4月 職員による「津幡町役場庁舎整備検討プロジェクトチーム」発足

平成30年2月 津幡町新庁舎建設基本・実施設計業務委託プロポーザルの実施。

平成30年3月 「津幡町役場新庁舎整備検討委員会」が発足。



断されたもので憤りを感じている。今後とも地域に必要とされる医療機関とし存続を図る。」と答弁している。

河北中央病院を取り巻く環境が厳しさを増す中、平成28年度から新改革プランを作成し取り組みを進めている。河北中央病院を訪れる患者の多くは高齢者であり、地域医療のニーズに合わせて地域包括ケア病床を増やすなどの改革はその一端であると思われる。

また、過去6年間の経常損益の推移では平成27年の約8142万円の赤字から平成30年は3729万円にまで赤字が縮小されている。赤字の大きな要因である高額な医療機器等の返済があと数年で終了、赤字幅のさらなる縮小ができるとの報告も受けている。

文教福祉常任委員会としても、河北中央病院が掲げる地域医療に根差し、町内唯一の一般病床を備え、加えて2次救急医療を提供できる医療体制の病院として今後の役割は大きいと考える。更なる改革を進めてほしい。

質疑応答 なし

事前質問の紹介

<休憩>

### 3. 第2部 意見交換会

意見の発表

#### 【1班 森川議員】

- ①防災では水害問題について先日配布されたハザードマップを十分活用すべきである。地域の防災訓練などでリアルに活用できれば災害・防災に役立つのではないか。そのために町からの助言・助成などが必要。
- ②定住促進については街路樹など町の魅力をさらに充実させることが必要なのではないか。
- ③子育て支援については、ある保育園は満員だが子どもが少ない地域もある。ライフスタイルに合わせた公共施設の運営ができるようにしていかななくてはならない。
- ④高齢化対策については、町が孤独死などを予防できる活動がないか。
- ⑤その他として、ボートを活用した取り組みができないか。コロナウィルスの予防について考えているのか。町営バスの再検討が必要。

#### 【2班 小町議員】

- ①防災に関して、津幡川は大丈夫なのかということで浸水した場合の避難場所について意見あり。
- ②定住促進については、住みよい町づくりということで環境整備など進めていけたらよい。

- ③子育て支援については、児童センターが遠い、月に1度の開催でもいいので、子どもが遊べる場を設けてほしい。小児科が少ない。子育てに係る手当の拡充が望ましい。各種申請がインターネットで行えるようになればよい。
- ④高齢化対策としては、河北病院にMRIの設備が欲しい。看取りの問題も大きい。町営バスなどの移動手段の確保が必要ではないか。
- ⑤その他としては、ごみの分別は楽でよい。井上の庄のメインストリートにポケモンGOのスポットが多くあり低速で走行している車が危ない。ジビエの施設が欲しい。議員は具体的に説明してほしい。

### 【3班 八十嶋議員】

- ①防災については、避難所の定員オーバーが気になる。災害ボランティアに積極的に参加し経験を積むことが必要であり、特に議員がボランティア活動をすべきである。実践的な訓練が必要である。
- ②空き家対策については、空いたらすぐに解体というのは困る。固定資産税が高くなることについて考えていただきたい。防災マップを見ると町のほとんどが浸水エリアに感じたが、それが他市町からの転入の妨げになっているのではないか。
- ③子育て支援については、支援の拡充で貧困の連鎖を絶つべきである。保育園・幼稚園の民営化は妥当なのか。
- ④高齢化対策ですが8050問題（80歳以上の親が50歳代の独身の子を見る）。地区の役員の担い手が不足している。

### 【4班 森山議員】

- ①防災については、防災マップが分かりにくい。避難所に電源確保のためソーラーパネルを設置する。津幡川の護岸堤は整備の要望をしているが対応されていない。集中豪雨に耐えられるのか心配である。
- ②定住促進については、かほく市と比較すると支援などの対策が必要である。町内に職場があれば定住促進につながるのではないか。
- ③子育て支援では、子どもの医療費を無料にできないか。不登校対策として各窓口と家庭との連携が必要である。
- ④高齢化対策としては、介護の受け入れ先の充実と確保が必要である。地域のつながりが希薄になってきているため在宅介護や看取りの問題が起きている。
- ⑤その他では、空き家問題、道路の修繕について意見があった。

### 【5班 塩谷議員】

- ①防災については、ハザードマップの配布はいざという時の考えの材料になる。水害時の避難場所が適切か。避難場所まで遠い。
- ②定住促進について空き家が大変多い。空き家バンクのPR不足ではないか。かほく市のように助成金の充実が必要である。地域のつながりが希薄になっている。
- ④高齢者対策については、サロンが充実していてよい。各種ホームのPRの強化が必要である。（情報が少ない）
- ⑤その他としては、ケーブルテレビの在り方、現状、使用方法など。

## 意見交換会で出された問題

### テーマ1 防災

- ・防災マップの配布時期は良かったのか。防災マップはもう少しわかりやすくできないか。
- ・小学校が避難場所になった時の冷暖房の準備はどうなっているのか。学校にあるソーラーパネルの活用はできないのか。避難場所まで遠い。災害避難所に人が入りきれず満席となる問題がある。
- ・水害は怖いが準備しきれていない。
- ・津幡川は大丈夫なのか。津幡川の改修や川尻水門の整備や改修の計画はあるのか。
- ・被災地でのボランティア体験が必要ではないか。
- ・防災訓練を区単位で実施したいが、ノウハウについてサポートしていただきたい

### テーマ2 定住促進

- ・定住促進には町の魅力が必要である。街路樹などの整備を行ってほしい。道路舗装が十分でない。
- ・空き家が多いが、空いたらすぐに壊せというのは困る。固定資産税が高くなる。
- ・他の市町を参考に、定住のための助成金を充実できないか。

### テーマ3 子育て支援

- ・小児科が少ない。
- ・子育て系の手続きをもっとインターネットでできるようにしてほしい。
- ・小さな子の遊べる場所が少ない。(シグナス 児童センター)月に1度でいいから遊べる場所を提供してほしい。
- ・子どもの医療費を無料にしたり一人親の経済支援をしたり、支援の拡充で貧困の連鎖を絶つようにせよ。
- ・不登校対策としては、各窓口と家庭との連携を密にとるようにすればどうか。
- ・早期に結婚できるような収入の援助ができないか。

### テーマ4 高齢化対策

- ・一人世帯への見守りについて、孤独死と聞いて何か対策をとれないか。
- ・看取りの体制は大丈夫か。(訪問看護・訪問診療)
- ・高齢者の移動をどうするか。
- ・河北中央病院にMRIは必ず必要と思うので、予算または優先順位は早いほうが良い。高齢者医療については予算の配分を厚めに行うことが必要と思う。
- ・支える人の高齢化で、地区役員や区長の年齢も心配である。
- ・限界集落の買い物はどうやって支援するか。
- ・サロンは高齢者対策の一翼を担っている。
- ・各種ホームのPRをすると良い。(情報が少ない。)
- ・8050問題(80歳以上の親が50歳代の独身の子を見る問題。)

### テーマ その他

- ・ボートの町つばたなので、県の施設の拡充、宿泊施設としての機能が欲しい。

- ・新型コロナウイルス対策についてどう思っているのか。
- ・町営バスの再検討が必要ではないか。
- ・ごみの分別は楽でよい。
- ・ジビエの施設が必要ではないか。
- ・農業の担い手が不足している。
- ・財政は本当に大丈夫なのか。将来負担比率がせっかく改善してきたのに、
- ・議員はもうちょっと具体的な説明をしてほしい。

4. 閉会のあいさつ 津幡町議会副議長 荒井 克





## 資料

# 令和元年度津幡町議会報告会 意見交換会（ふせん紙記入）

### テーマ1：防災

#### ○1班

- ①津幡町の管理（危機感）
- ②1時間に雨150mm本当に大丈夫か（水害）
- ③防災マップのさらなる活用
- ④防災マップ（地震編）の作成は
- ⑤防災訓練を区単位で実施したい。そのノウハウについてサポートしていただきたい
- ⑥こわいもの？

#### ○2班

- ①津幡川、大丈夫？
- ②台風で浸水したときの避難場所について
- ③防災について

#### ○3班

- ①災害時の対応
- ②災害避難所が入りきれず、満席となる問題
- ③災害ボランティア活動に積極的に参加し、経験を
- ④被災地へのボランティア体験
- ⑤防災マップに津幡町のほとんどが床上3m浸水になっているため、他町からの流入人口がふえない。マップを配付時期がよいのか

#### ○4班

- ①防災マップ、もう少し分かりやすく
- ②水害が怖いのが、準備しきれていない（準備の意識）
- ③学校にあるソーラーパネルの活用は？
- ④小学校が避難所になったときの冷暖房の準備は？
- ⑤川尻水門の整備や改修の計画は？
- ⑥津幡川の水位
- ⑦地震と洪水、津幡川中流が危ない

#### ○5班

- ①ハザードマップが配付された。よいことである。いざという時の考えの材料になる
- ②津幡川の土手とともに河北潟の土手の嵩上げ
- ③水害対策
- ④避難場所まで遠い

### テーマ2：定住促進

#### ○1班

- ①住環境の整備について、街路樹などの整備を行ってほしい

②住みやすい町とは？

③道路舗装が十分ではない。業者の手抜き？

○2班

①住みよい津幡にするには？町外から津幡に来る人はどのくらいか？

○3班

①空き家対策、空いたらすぐ壊せというのは困る。固定資産税が高くなる

○4班

①生活のしやすさ

②町内での仕事（家から近い）

③かほく市と比較

○5班

①空き家バンクの推進が必要（いい施設なので周知、PRの強化）

②高齢化で空き家が多い

③空き家が増加している

④地域住民のつながりが少なくなっている

⑤定住のための助成金の充実、ほかの市町村を参考に

### テーマ3：子育て支援

○1班

①保育園の希望者が年度途中では入園が難しいらしい。改善ができるのか？

②子供がいない原因

○2班

①小児科が少ない（あっても先生がとても高齢）

②将来の津幡で子どもは宝なので、十分の手当を

③子育て系の手続きをもっとWebで

④小さな子（幼児）が遊べる場、シグナス（児童センター）、他にどのような場所がありますか？

⑤場所を遊び場、集まる所、話し合い

○3班

①貧困の連鎖を断てるような支援を

②ひとり親の経済支援を

③保育園、幼稚園の民営化がよいのか？

○4班

①早期の結婚できるような収入の援助

②子どもの医療費0円は可能か

③不登校児対策

④町内にフリースクールの開所できるか？

⑤病児保育

○5班

意見なし

#### テーマ4：高齢化対策

##### ○1班

- ①一人世帯への見守りについて、「孤独死」を聞いて何か対策がないのかと考えます
- ②井上の荘も23年

##### ○2班

- ①井上の荘の各丁目で一気に高齢化が進みそう
- ②看取りの体制（訪問看護、訪問診療）は大丈夫？（2040年）
- ③高齢化医療等について、予算の配分、厚めに必要と思います
- ④高齢者伝達について、集まり場所
- ⑤河北中央病院にMRIは必ず必要と思いますので、予算または優先順位は早いほうがいいと思います。
- ⑥高齢者の移動（80歳・85歳は4分の1が痴ほう症）

##### ○3班

- ①支える人の高齢化（定年延長で）
- ②8050問題、80歳以上の親が50代の独身の子の面倒をみながら大変で問題
- ③人材不足の解消を（地域の）

##### ○4班

- ①在宅介護、訪問診療の充実、地域のつながりを太くすること
- ②社会にかかわる意欲（携われる仕事）
- ③介護が必要な方の受け入れ先、足りているか？不足しているか？
- ④限界集落（山間地）の買い物等

##### ○5班

- ①サロンは高齢化対策の一環を担っている
- ②各種ホームのPR

#### テーマ5：その他

##### ○1班

- ①ポートの町つばたなので、県の施設の拡充、宿泊施設としての機能がほしい
- ②ウィルス対策についてどう思っている？
- ③町営バス（赤字経営・時間・路線）、再検討が必要

##### ○2班

- ①ごみの捨てかた、津幡町はとても楽◎
- ②金沢市と連携してほしい（交通、買い物等）
- ③スーパーとか多くてありがたいが、ずっと潰れずいてほしい
- ④井上の荘のメイン通り、ポケモンGoの低速車▲
- ⑤財政ホントに大丈夫？（せつかく将来負担改善してきたのに）
- ⑥議員さん、もうちょっと具体の説明してほしいです
- ⑦公園の必要性（避難所等）

⑧ジビエの施設

⑨農業の担い手不足

○3班

①シグナスの音響設備の入れ替え価格2億円が適正なのか。新庁舎の電気設備が3億なのに不思議

○4班

①道の補修

②空き家について

○5班

①ケーブルテレビのあり方、現状、使用方法

議会と語ろう会（議会報告会） ご質問・ご提言（事前受付）

ご質問・ご提言	回 答
<p>1 現在、庁舎の建て替え工事や温水プール、河合谷小跡地の施設、交流公園の整備など多くの事業が行われています。財政のことを考えると心配ですが大丈夫ですか。議員の皆さんはどう考えていますか。</p>	<p>津幡町では現在、今年12月の完成を目指して役場新庁舎建設事業を進めています。そのほか、庄地内に屋内温水プール、河合谷地区に宿泊体験交流施設、倶利伽羅地区に体験型観光交流公園などの整備も計画していますが、これらの大型事業を進めるに当たっては、町の活性化や地域振興に果たす役割についての検証はもとより、将来の町財政に与える影響などを十分に考慮しながら行う必要があると考えます。議会では一般質問や予算審議、町側との協議の場において詳細な説明を求め、財政の健全性を維持しながら事業が計画、実施されているか常にチェックを行っています。</p>
<p>2 学校のエアコンが取り付けられました。子どもたちはいい環境で勉強ができて喜んでいますが、次は体育館にエアコンをと思いますが、そういった意見は出ていないのでしょうか。災害時の避難場所にもなると思います。</p>	<p>近年の猛暑で小中学校の児童生徒の健康面にも重大な影響を及ぼすことが懸念されたため、津幡町議会では全議員で協議し、平成30年8月に教室へエアコンを設置するよう町長へ要望書を提出しました。その後町で総合的な検討が行われ、令和元年6月までに設置が完了しましたが、ご質問のとおり現時点では体育館にはエアコンが設置されていない状況です。昨年12月の会議で、避難所となる体育館へのエアコンの設置について一般質問を行いました。町の回答ではその必要性は十分認識しているが、設置及び維持管理等にかなりの財政負担が生じるため、財源確保に向けての調査、研究をしているということでした。町議会としても重要な課題と捉えており、今後とも町の対応を注視してまいります。</p>
<p>3 県立津幡高校では女子バスケットボール部や野球部などがすばらしい成績を残しています。一方で地元中学校からの生徒は少なく、定数も割れています。町議や県議の中には卒業生もおいでですし、OBなどへの要望やPR活動、また県に対してはどうしてきたのか、これからの考えはどうなのか。</p>	<p>町内にある県立高校である津幡高校は、これまで各種スポーツ大会で数々のすばらしい成績を残すなど、町に大きな貢献を果たしてきており、その重要性は議会としても十分に認識しているところです。少子化などの影響による定数割れなど厳しい環境にありますが、将来に向けて存続し、発展できるよう、支援などができないか検討してまいります。</p>
<p>4 津幡川は果たして安全なのか。 ・改修後50年余り経過 ・浸水破壊等の徹底検証</p>	<p>近年、頻発する集中豪雨により津幡川においても浸水被害のリスクが高まっており、加えて、河北潟の水位上昇が以前にも増して短時間に起こり、低地での浸水対策の必要性が高まっています。本議会においてもこの状況を深刻に捉えており、管理者である石川県に対して堆積土砂の除去や護岸堤防の嵩上げなど継続して要望しています。また、一般質問や協議の場においても随時、町側の考えや対応を質しているところです。なお、今年度には万が一の溢水での堤防の決壊を防ぐため、県事業により堤防上部にコンクリート舗装が施されています。今後とも町民の皆さまが安心、安全に暮らせるよう働きかけを行ってまいります。</p>
<p>5 道路（舗装）の徹底について ・大変にお粗末な状況</p>	<p>道路は私たちの生活を支える重要なインフラであり、安全かつ快適に利用できるよう維持しておくことが大切と考えます。そのことを踏まえ、本議会でも町の対応を確認していますが、職員による定期的な点検パトロールや区長などからの連絡があれば対応を行っているほか、日本郵便株式会社津幡郵便局との協定により、道路の異状を発見した場合は情報提供を受ける仕組みも整えています。加えて、町内の県道についてもより快適に利用できるよう、議会として県へ道路改良などを求める要望を行っています。</p>
<p>6 町営バスの運行について ・赤字運営でこのままで良いのか ・空車運行が見られる（限られた人の自家用車） ・運行（乗車）時間に問題あり（津幡駅）</p>	<p>現在の町営バス事業を取り巻く環境としては、少子高齢化などによる利用者及び料金収入の減、燃料費の高騰、車両維持管理費の増の影響により、平成30年度決算においても町から約5千万円の繰り入れを行うなど厳しい状況にあり、本議会でも決算審査や一般質問において経営の安定化を求めているところです。町では利用促進策としてIRの時刻改正にあわせたダイヤ改正を行っているほか、バス料金も新たに100円区間を設けるなど、利用しやすい環境整備を図っています。今後、高齢者などの交通弱者の足となる町営バスの役割は大きくなると考えられますので、引き続き、健全経営の実現に向けた対応を求めています。</p>

ご質問・ご提言		回 答
7	河北中央病院を利用していますが、MRIを導入することはできませんか。	河北中央病院事業に対しては議会としても決算審査などを通じて経営状態や運営方針を随時確認しています。ご質問にあるMRIを新たに導入する場合、新たに借入れを行い、多額の投資が必要となりますが、病院では改革プランに基づく経営改善の途上であり、すぐに整備することは難しいと考えます。今後、黒字化を達成し経営が安定した後、費用対効果などを踏まえ総合的に検討を行うよう求めています。
8	俱利伽羅地区に計画されている新駅の必要性はどう考えていますか。	現在、町では津幡駅・俱利伽羅駅間新駅設置促進期成同盟会が組織され、新駅の整備に向けた調査、研究が進められています。新駅が設置されることで俱利伽羅周辺の観光地や津幡運動公園体育館などへのアクセス環境が向上し、交流人口の拡大が期待されます。今後、町から具体的な構想が示された際に、議会としても計画の実現性や効果などにつき慎重に判断してまいります。
9	河合谷地区に整備される宿泊体験交流施設を地域のみならず町全体の雇用につなげることはできませんか。また、宿泊客数など長期目標の計画はありますか。	宿泊体験交流施設については、令和3年度の施設完成に向けて今年度は設計業務、旧施設解体工事に着手しています。施設の運営などについては、現在、河合谷宿泊体験交流施設整備委員会で協議が行われています。地域振興や交流人口の拡大など、町全体に大きく寄与する施設になると考えますので、議会としても雇用のあり方や長期計画についても提言をしております。
10	森林公園が50周年を迎えますが、記念事業の計画はありますか。	昭和48年に開園した石川県森林公園は、令和5年度に開園50周年を迎えます。本議会では県森林公園活性化対策特別委員会を設置し、毎年4月の県民みどりの祭典においてゴーヤの苗などを配付するなど、森林公園の活性化および利用促進に向けた活動を行っています。家族連れなど数多くの方で賑わう森林公園は本町にとって重要な施設でありますので、50周年の節目を迎えるに当たり、町や関係機関とも十分連携をとり、県へ働きかけなどを行ってまいります。

# 2020.2.9 議会と語ろう会(井上地区) アンケート集計

回答数 26/29(人) 回答率 89.66%

## 問1 年齢

①19歳以下	0人
②20代	0人
③30代	0人
④40代	3人
⑤50代	2人
⑥60代	8人
⑦70代	11人
⑧80歳以上	2人
無回答	0人

## 問2 性別

①男	23人
②女	3人
無回答	0人

## 問3 お住まいの地区

①井上地区	21人
②津幡地区	2人
③中条地区	2人
④笠谷地区	1人
⑤英田地区	0人
⑥俱利伽羅地区	0人
⑦河合谷地区	0人
⑧町外	0人
無回答	0人

## 問4 議会と語ろう会の開催は何でお知りになりましたか(複数回答可)

①案内チラシ	19人
②議会だより	10人
③ホームページ	0人
④ポスター	1人
⑤その他	1人
無回答	0人

区会

## 問5 今回の議会と語ろう会をどう感じましたか

### (1)第1部:議会報告の時間について

①長い	1人
②短い	3人
③ちょうどよい	20人
無回答	2人

### (2)第1部:議会報告の内容および資料について

①わかりやすい	14人
②わかりにくい	1人
③どちらともいえない	9人
無回答	2人

### (3)第1部:議会報告での質問の時間について

①長い	0人
②短い	4人
③ちょうどよい	17人
④なかった	1人
無回答	4人

(4)第1部:議会報告での質問に対する答弁について

①わかりやすい	13人	
②わかりにくい	2人	聞きとりにくい
③どちらともいえない	7人	
無回答	4人	

(5)第1部:事前質問に対する回答について

①わかりやすい	12人	
②わかりにくい	4人	
③どちらともいえない	9人	
無回答	1人	

(6)第2部:意見交換会の内容について

①とてもよかった	7人	
②よかった	16人	
③あまりよくなかった	1人	
無回答	2人	

(7)第2部:意見交換会の時間について

①長い	1人	
②短い	5人	
③ちょうどよい	16人	とてもよい
④特に短い	1人	
無回答	3人	

(8)議会と語ろう会を地域で開催したことについて

①評価する	22人	いろいろな地区で行ってほしい
②評価しない	0人	
③どちらともいえない	1人	
無回答	3人	

(9)議会と語ろう会の総合的な評価について

①評価する	23人	よかった
②評価しない	1人	
③どちらともいえない	0人	
無回答	2人	

(10)議会と語ろう会にまた参加したいですか

①参加したい	22人	
②参加しない	0人	
③どちらともいえない	2人	
無回答	2人	

問6 各家庭にお届けしている「つばた議会だより」を読んだことはありますか

①必ず読む	22人	
②たまに読む	2人	
③読んだことがない	0人	
無回答	2人	



問7 その他、本日の感想や議会に対するご意見、ご提言等をご記入ください。

- ・働く世代は、なかなか参加できないのではないかと若い方のご意見を聞く方法、機会を考えてほしい。考えているのは、若い働く世代だから。
- ・今後も続けていただきたい。
- ・3年間で7地区と言わず、年1で7地区くらい開催いただけると助かります。
- ・楽しかったです。
- ・常任委員会の説明ですが、資料が不足している。建設現場の写真が小さい。新庁舎等建設事業についての資料がほしい。
- ・話し合いの機会をふやしてほしい。行政の細かいことを理解できるようにしてほしい。議員は町行政の側ではないと思う。
- ・空き家対策
- ・事前質問に対する回答に対して、質疑応答があってもよいのでは。